

旧港から広がるカンヌ市街

今年静岡市と姉妹都市提携 30 周年を迎えるカンヌ市は、フランス南東部アルプ・マリタイム県の中地中海に面したいわゆるコート・ダジュールのリゾート地で、年間約 300 万人もの観光客が訪れます。世界三大映画祭の 1 つに挙げられるカンヌ国際映画祭の開催地として有名であり、2011 年には G20 サミットも開かれました。写真中央の旧港に臨む円形の屋根を持つ群の建物、パレ・デ・フェスティバル・エ・デ・コングレが、これらの会場となっています。また、旧港とあわせて、高級クルーザーやヨットなど欧州最大規模のプレジャーボート見本市「ヨットフェスティバル」も毎年 9 月に行われます。



世界の地域から

© Mairie de Cannes

フランス (カンヌ市)



夜のクロワゼット大通り

海沿いに 3km ほど続くクロワゼット大通りは、フランスで最も有名な通りの 1 つに挙げられ、高級ブティックや豪華なホテルなどが立ち並びます。カンヌ国際映画祭の時期には映画界の大スターたちが集う場所でもあります。大通りの名前はその一端に位置する歴史的な地区であるクロワゼットにちなんだものですが、クロワゼットとは、同地区にある市の東端の岬にその昔カンヌの住民の信仰のため立てられていた小さな十字架（プロヴァンス語で crouseto）に由来しています。

© Hervé Fabre-Palais des festivals et des congrès